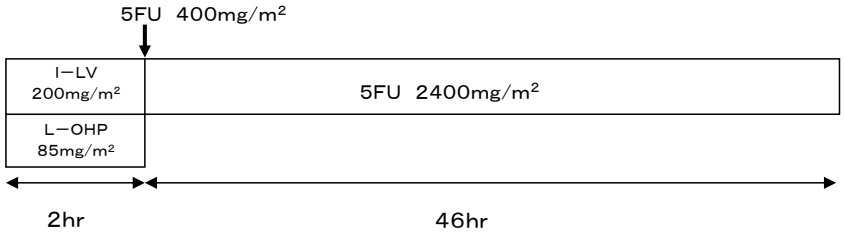
がん化学療法治療計画書胃-(31) 2022.1

担当医/指導医	/
目的	□ 積極的治療　□ 症状緩和 □ 術前補助　□ 術後補助
告知程度	□全告知　□部分告知　□未告知
告知内容	□ 癌（ 原発 ・ 再発 ・ 進行 ） □ 抗癌剤を使用する
服薬指導	□ 依頼する 看護師（　　）　薬剤師（　　）
HBV感染スクリーニング	□ 確認済み

身長:　　cm　体重:　　Kg	
体表面積　　m^2	

胃癌　modified-FOLFOX6療法（インフューザーポンプ使用）



1クール　2週間

投与開始日　　年　　月　　日　　クール予定

● レボホリナート	200mg/m²	計算量:　　mg	投与量:　　mg
● L-OHP	85mg/m²	計算量:　　mg	投与量:　　mg
● 5-FU（急速静注）	400mg/m²	計算量:　　mg	投与量:　　mg
● 5-FU（持続静注）	2400mg/m²	計算量:　　mg	投与量:　　mg

（L-OHP ： 一般名オキサリプラチン、商品名エルプラット）

（5-FU ： 一般名フルオロウラシル、商品名フルオロウラシル）

【投与スケジュール】

Day1～2

15分	1） パロノセトロン点滴静注バッグ 0.75mg/50mL　1V デキサート　1．65mg　5A	《 2-1)と2-2)は同時に投与 》
2時間	2-1） 5%TZ　250mL　1V レボホリナート（　　）mg	2-2） 5%TZ　250mL　1V エルプラット（　　）mg
	3） 生食　30mL bolus5-FU（　　）mg（全開）	
インフューザー使用 46時間	4） 生食　100mL　2V 5-FU（　　）mg	全量230mLになるように、生食の量を調節
	5）ﾍﾊﾟﾘﾝNaﾛｯｸ用10単位/mLｼﾘﾝｼﾞ10mL　1A	

【Day2～3の内服薬】※症状に応じて省略可

Day2～3	デカドロン（4mg）	1錠	分1 朝食後	2日間